

L o g o M a r k | D e s i g n M a n u a l

ロゴマーク デザインマニュアル
2013





コンセプト

荒ぶる神スサノオノミコトは高天原を追われ、「葦原中国（あしはらのなかつくに）」を流れる美しい川で箸を発見します。物語は、斐伊川のほとり「箸拾いの地（雲南市木次町）」からはじまり、ミコトの知恵と勇気と行動力で地上に平和がもたらせられるのです。ヤマタノオロチを退治したスサノオは、すがすがしき想いで愛するクシナダヒメをかたわらに、新居（宮殿）でわが国初の句を詠みました。

八雲立つ 出雲八重垣 妻籠みに 八重垣作る その八重垣を

宮殿（雲南市大東町須賀「須我神社」）で昇り立つ雲を眺めつつ発した言葉「八雲立つ」は、のちに出雲を象徴する表現となりました。そして、スサノオから数代のちの孫神オオクニヌシノミコトによる、国造りから大社造宮と引き換えに国を譲る物語へと展開し、出雲神話がいよいよ完結へと向かいます。雲はオオクニヌシが祀られる「杵築の宮（出雲大社）」本殿の天井画（八雲之図）にも描かれています。

もくもくと湧きいする雲、そして滔々とした斐伊川の流れは、いずれも生命の泉、出雲神話の起源にも通ずるがごとし。雲南を象徴する表現として「出雲のみなもと雲南」としたところです。

「桜」は雲南市の花。「日本さくら名所100選」の斐伊川堤防桜並木をはじめ、ソメイヨシノ、大島桜、河津桜、笹部桜、八重桜、御衣黄など、春になると雲南市には様々な種類の桜が咲き乱れ、多くの市民に親しまれています。そのさまはまさに百花繚乱、希望にあふれる雲南市を象徴しています。

「6枚の花弁の桜」

桜の花弁は5枚が一般的ですが、「6枚の花弁」により、平成16年11月の合併6町村をイメージします。また、幸せを運ぶ「四つ葉のクローバー」のように、幸運を引き寄せるメッセージも含まれています。

基本



ヨコ組



タテ組



単色使用例



〈アミ掛け指定なし〉



印刷指定色

コIC・N-907 (7版)

〈プロセス〉C55%+M60%

コIC・N-703 (7版)

〈プロセス〉M75%+Y25%

コIC・122 (18版)

〈プロセス〉M45%+Y100%

コIC・582 (18版)

〈プロセス〉K100%

カッティングシート指定色

NOCS41-44 (NOCS2500)

JS-1212XL (3M Scotchcal Film)

JS-1410XL (3M Scotchcal Film)

注意事項

【最小使用サイズについて】
シンボルやロゴが潰れ、認知・可読性を失う恐れがあるため、以下のサイズを使用限度とする。

左右10mm程度まで



それより縮小する場合は以下のロゴマークを使用。ただし、左右9mm程度を最小使用サイズとする。



左右(天地)15mm程度まで



背景色がある場合の使用例

1



2



3



4



印刷指定色

CMYK・N-907 (7版)

<プロセス>C55%+M60%

CMYK・N-703 (7版)

<プロセス>M75%+Y25%

CMYK・122 (18版)

<プロセス>M45%+Y100%

CMYK・86 (18版)

<プロセス>M30%+Y100%

CMYK・582 (18版)

<プロセス>K100%

注意事項

縁取り禁止

複雑化し、可読性と訴求効果を弱めるため禁止

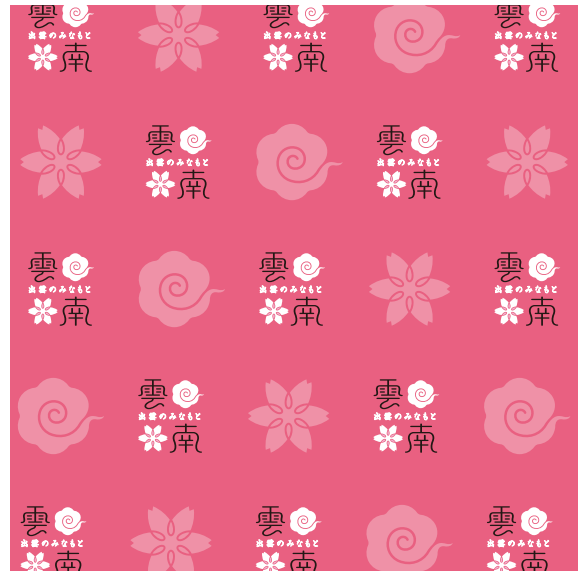


繰り返しによる使用例(包装紙等)

1



2



〈背景が単色であり、ロゴマークの訴求を妨げない場合〉

1



2



〈背景に複雑な色が混在し、ロゴマークの訴求力を損なう場合〉

色彩の多い画像やイラストを使用し、ポスター等を制作する際、全体の調和を配慮したカラーを使用する。

3



4



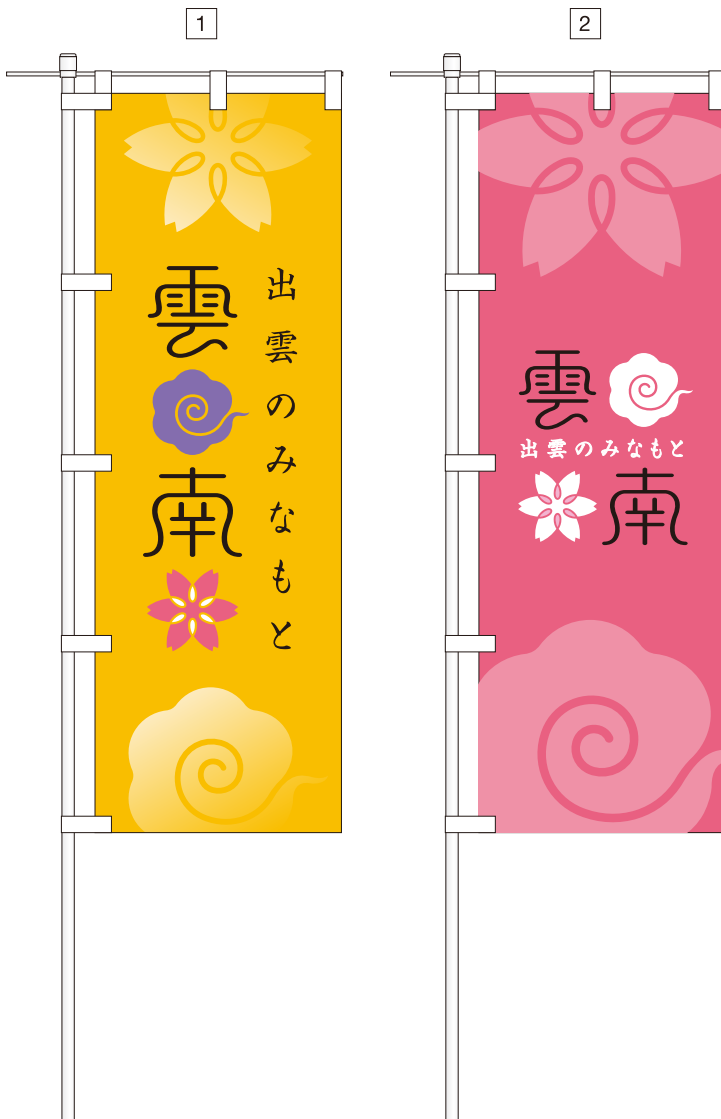
名 刺



多目的シール



のぼり



紙 袋

